



あおぞらいぶらりー
宜野湾市立中央公民館
図書室だより 9月号(369)



新着図書案内

「レプリカたちの夜」 一條次郎/著 新潮社

動物レプリカ工場に勤める往本がシロクマを目撃したのは、夜中の十二時すぎだった。「シロクマを殺せ」と工場長に命じられた往本は、混沌と不条理の世界に迷い込む。卓越したユーモアと圧倒的筆力で描き出すデヴィッド・リンチ的世界観。選考会を騒然とさせた新潮ミステリー大賞受賞作。



「わけあって絶滅しました。」

丸山貴史/著 ダイアモンド社

生き物が絶滅する確率は99.9%!? さまざまな理由で地球から消えていった生物の「絶滅原因」を紹介する、今までになかったコンセプトの動物図鑑が登場! 受難のいきもの70種!



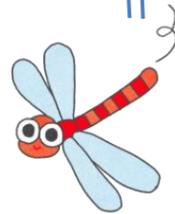
「ありがとうは僕の耳にこだまする」

東田直樹/著 KADOKAWA

会話の困難な自閉症者でありながら、文字盤やパソコンを使って心の声を言葉に続ける東田直樹。幼い頃からの創作活動の原点となったのが「詩」の世界だった。生きることの喜び一温かな感動と勇気に包まれる82篇の詩。



この他、新着図書
多数取り揃えて
います★



秋

9月に入り、少しずつ秋の気配を感じる季節になってきました。秋と言えば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など、様々な秋の過ごし方がありますね。今年は「読書の秋」にしてみませんか?

「秋」に関連する本

『さがしてあそぼう秋ものがたり』 ロートラウト・ベルナー/作 ひくまの出版
本を開くと、街やそのまわりでおこっているさまざまなできごとが、次から次へと目に飛び込んできます。大きなできごとから、ほんの小さなできごとまで、物語がいくつみつかるとかな?
ドイツの魅力たっぷりの春夏秋冬シリーズ「秋」編。

Pick up!!



下水道展開催中!!

9月10日の〈下水道の日〉にちなんで、図書室では先月より「下水道展」を行っています。本物のマンホールの蓋も絶賛展示中! この機会に下水道の知識を深めよう!

開催期間: 8月1日(月)~9月13日(金)まで

〈下水道の日〉に読みたい本



『水をつかう、水を流す』 さ・え・ら 書房
人は、水をどんなことにつかっているのでしょうか。そして、つかった水はどこに行くのでしょうか。他の生き物にめいわくをかけない方法はあるのでしょうか。
人と水の関わりについて考える本。

下水道の日とは?

下水道の整備促進のため、1961年に、現在の国土交通省である建設省が制定した。はじめは「全国下水道促進デー」という名称だった。



本の返し忘れはありませんか?



うっかり返すのを忘れていた図書室の本や雑誌はありませんか? 本棚の整理をして、返し忘れの本が出てくるかもしれません。宜野湾市立中央公民館図書室の本が見つかったら、早めの返却をよろしくお願いします。次に利用したい方が待っています。図書室が閉まっている時は、1階の図書返却ポストをご利用ください。

- 9月のお休み●
- ・毎週火曜日、第3金曜日
- ・9月16日(敬老の日)
- ・9月23日(秋分の日)
- 図書室イベント●
- ★…よみきかせ会



9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16 敬老の日	17	18	19	20 資料整理日	21
22	23 秋分の日	24	25	26	27	28
29	30					